

あわ が じん じゃ も く ぞう ちやく しょく ずい しん い ぞう
124. 栗鹿神社木造著色隨身倚像

■ 指定日

平成23年3月16日

■ 種別

有形文化財 彫刻

■ 年代

江戸時代

■ 所在地

朝来市山東町栗鹿

■ 所有者

栗鹿神社



■ 内容

隨身門に祀られている、寄木造りによる隨身像。
江戸時代初期の作と推測されるが、作者、墨書銘等の有無不明。
かつて彩色されていた顔料の大部分は脱落剥離しているが、眉を寄せて眼を見開く面貌は
隨身らしい形相を示し、気品と威厳が感じられる。